

## 投資事業評価調書 (新規)

課室名	道路保全課	記入責任者氏名 (担当者氏名)	道路保全課長 京谷 幸一 (土居 康成)	内線	4 3 8 9 ( 4 3 9 9 )
-----	-------	--------------------	-------------------------	----	------------------------

事業種目	交通安全 施設整備	事業名	事業区間	総事業費	約 6 億円 (内用地補償費 5 . 1 億円)
		特定交通安全施設 整備事業 (一) 明石高砂線	明石市二見町東二見		
所在地				着工予定年度	完成予定年度
明石市二見町東二見				平成 14 年度	平成 17 年度

事業目的	事業内容
○交通安全対策 ・交通量の多い当該道路に歩道を整備し、歩車分離を図り、交通安全対策を推進する。	歩道整備 (片側) L = 6 2 0 m W = 2 . 0 ( 2 . 5 ) m

評価視点	評価内容
(1) 必要性 ○快適性・ゆとり  ○その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自動車交通量、歩行者交通量、自転車交通量が多い。 (自動車 12,078 台 / 日、歩行者 196 人 / 日、自転車 145 台 / 日)</li> <li>・学童、園児の交通量 (23 人 / 日)</li> <li>・過去 5 年間の歩行者・自転車の交通事故件数 (6 件) が多い。</li> <li>・死傷事故率 (345 人 / 億台 km)</li> <li>・市街化区域の D I D (人口集中地区) 内にあり、沿道の用途地域は第 1 種住居地域に指定されている。</li> <li>・周辺には山陽電鉄東二見駅 ((乗降客約 12,000 人) 約 50 m)、東二見商店街 (約 50m)、二見市民センター (50m)、二見保育所 (約 50m)、二見幼稚園 (約 50m) があり、通勤、買物等の多様な通行状況である。</li> <li>・二見小学校の通学路に指定されている。</li> <li>・住民参加による交通安全総点検実施地区内での事業。</li> <li>・連続性の確保 (前後の整備状況・・・両側整備済)。</li> <li>・地元から事業化要望あり。</li> </ul>
(2) 有効性・効率性 ○有効性  ○効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歩行者、自転車の安全な通行が確保され、投資効果が期待できる。</li> <li>・歩道整備に併せて、交差点改良を行うことから渋滞緩和および交通事故の削減ができる。</li> <li>・円滑な用地取得に向けて、地元協力体制等事業執行環境が整っている。</li> </ul>
(3) 環境適合性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歩行空間の確保、透水性舗装の採用により、道路交通環境の改善が図られる。</li> </ul>
(4) 優先性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当該箇所は市街地の D I D 内あり、周辺には山陽電鉄東二見駅、二見小学校、東二見商店街等があり、通勤、通学、買物等の多様な通行状況である。自動車、自転車、歩行者の交通量が多く、過去 5 年間に歩行者・自転車の交通事故が 6 件と多く発生しており、小学校の通学路にも指定されていることから、早急に歩道整備を行う必要がある。</li> </ul>

評価の結果	着手妥当	左の理由	上記内容により、着手が妥当と認められた。
-------	------	------	----------------------